

東京都地域結集型研究開発プログラム 平成19年度研究成果発表会 - 都市の安全・安心を支える環境浄化技術の開発 -

東京都地域結集型研究開発プログラムは、東京都に集積する大学や研究機関、企業の英知を結集し、(独)科学技術振興機構からの委託を受け、(地独)東京都立産業技術研究センターが中核機関となって進めている2006年から5年間の共同研究プログラムです。

大気中に排出されるトルエンやキシレンなどのVOC(揮発性有機化合物)は、光化学スモッグや浮遊粒子状物質の原因となります。VOCを削減するため、大気汚染防止法や環境確保条例による規制等が定められていますが、環境保全と産業振興の両立のためには更なる削減技術の開発が求められています。

私たちは、高性能な新吸着材や新触媒などの環境浄化材料の開発を行うとともに、それらを活用したVOCなどの有害化学物質の処理装置の開発を行います。これにより、東京の環境改善に貢献し、新しい環境ビジネスの創出を目指します。

東京都地域結集型研究開発プログラム 平成19年度研究成果発表会

日時 平成20年3月11日(火) 14:00~16:50
(17:00~18:30交流会を開催します)

場所 大田区産業プラザ(Pio)4階コンベンションホール「梅」
大田区南蒲田1-20-20(下図「会場のご案内」を参照してください)

プログラム

発表テーマ	発表者
吸着・分解用複合材料の開発	慶応大学教授 仙名 保
VOC分解用触媒の探索	東京大学教授 堂免 一成
VOCスニファデバイスの開発	東京医科歯科大学教授 三林 浩二
VOCに起因する微小な粒子状物質の測定	東京都環境科学研究所調査研究科長 横田 久司
吸着材・触媒の動的特性評価	東京都立産業技術研究センター 研究推進チームリーダー 山本 真
スプレー塗装におけるVOC発生の調査・解析	東京都立産業技術研究センター デザイングループ主任研究員 木下 稔夫

参加費 無料(交流会は会費3,000円です)

お申込・問合せ先

東京都立産業技術研究センター
地域結集事業推進部
庶務経理チーム(藤田・山崎・仁田)
TEL : 03-3909-8129・8158
FAX : 03-3909-8176
Email : create@iri-tokyo.jp

